

次 第

＜進行＞CS担当教員

＜記録＞CSディレクター

開会 開催要件(委員の過半数の出席)確認

1 会長あいさつ(長野会長)

2 校長あいさつ(校長)

3 議長の選出

4 前回会議録確認(教頭)

5 熟議 ＜進行＞議長 ＜記録＞CSディレクター

(1)本校における特色ある活動について

・学校評価の項目について【教務主任】

・部活動の地域展開について【教頭】

(2)その他

6 報告

(1)学校支援コーディネーターより

・地域人材の活用(2年生職業講話、職場体験)

(2)学校より

7 連絡(教頭)

・次回開催日時

令和8年2月12日(木)15:00～16:30 会場:会議室

・次回熟議内容について

・次回の議長の選出

閉会

学校評価に関するアンケート 項目 <資料1>①

1 西部中の学校生活について、質問に教えてください。

教育目標	(1)	お子さんは、心豊かに意志をもって学び続けていると思う。
三つの柱	(2)	お子さんは、授業を大切に主体的に学習に取り組んでいると思う。
	(3)	お子さんは、目標に向かって粘り強くあきらめずに取り組むことができていると思う。
	(4)	お子さんは、自分自身や周りの人を大切に生活することができていると思う。
	(5)	夢や希望、自分らしさを大切にする西中であると思う。
西中ビジョン	(6)	生徒も教師も授業・行事・部活動に燃える西中であると思う。
	(7)	生徒指導は、厳しさの中にも温かみがある西中であると思う。
	(8)	保護者・地域とともに歩む西中であると思う。
	(9)	西中ならではの教育活動を大切にしている学校であると思う。
	(10)	西中は、行事が充実していると思う。
学校生活	(11)	西中は、いじめのない明るい学校だと思う。
	(12)	お子さんは、困ったときに相談できる先生がいると思う。
	(13)	お子さんにとって、居心地のよい学校・教室だと思う。
	(14)	お子さんは、学習用タブレットを活用した授業がわかりやすいと感じていると思う。
	(15)	西中は、いつでも情報公開されている学校だと思う。
	(16)	お子さんは、自分から進んで挨拶をしていると思う。
西中校区当たり前5項目	(17)	お子さんは、呼ばれたらよい返事をしていると思う。
	(18)	お子さんは、時間を守って生活をしていると思う。
	(19)	お子さんは、身だしなみを意識し、服装を正していると思う。
	(20)	お子さんは、人の気持ちをわかってあげようとしていると思う。

2 普段の家庭生活について、質問に教えてください。

生活・学習習慣	(1)	お子さんは、朝食を食べてから登校している。
	(2)	お子さんは、8時からのSST（西中サイレントタイム）に間に合うように登校している。
	(3)	お子さんは、授業や家庭学習を通して、基礎的な学力を身につけている。
	(4)	お子さんは、毎日1時間以上の家庭学習を行っている。
	(5)	お子さんは、毎日6時間以上の睡眠時間を確保している。
	(6)	お子さんは、家庭で決めたルールを守って、携帯電話・インターネットを利用している。

3 自由記述

本校の教育活動について、意見があれば御記入ください。【自由記述（任意）】

平日

◎平日の学校部活動は継続

学校部活動

【位置付け】学校教育の一環

指導者	教員・部活動指導員 ※外部指導者の参加は可能
場所	在籍する学校及び近隣施設
費用	用具・交通費等の実費
補償	災害共済給付

○学校部活動として大会に参加することは可能

休日

◎休日は「地域クラブ活動」へ移行

(体制が整わない場合は、「部活動指導員による学校部活動」を経て地域クラブ活動へ移行)

地域クラブ活動

どの学校の生徒でも参加可能

【位置付け】社会教育の一環

運営団体 実施主体	中学校地域クラブ、スポーツ協会加盟団体、 NPO法人、吹奏楽連盟加盟団体、 総合型地域スポーツ・文化クラブ、 民間事業者 等
指導者	地域住民、指導を希望する教員（兼職兼業等）、 運営団体・実施主体が派遣する指導者 等
場所	学校施設、公共のスポーツ・文化施設、社会教育施設、 地域団体・民間事業者等が有する施設 等
費用	会費、用具代、交通費 等
補償	各種保険 等

【地域クラブ活動の基本理念】浜松市は、生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の実現（持続可能な活動環境の構築）を目指します。



その学校の生徒が参加

学校部活動

指導者	部活動指導員 ※外部指導者の参加は可能
場所	在籍する学校及び近隣施設
費用	用具・交通費等の実費
補償	災害共済給付

○部活動指導員は、単独の指導・引率が可能な市の会計年度任用職員

中学校は、学校運営協議会等で「休日の部活動の地域移行のあり方」について継続的に協議する。



浜松市 スポーツ庁・文化庁
中学校部活動 ガイドライン

6月2日に令和7年度の第1回地域クラブ活動協議会が行われました。

生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動を実現するために、今年度も協議してまいります！



浜松市における「休日の部活動の地域展開※」について

※「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」にて地域移行より名称を変更

○令和8年9月以降、平日の学校部活動は継続し、休日は地域クラブ活動へ移行する。

(体制が整わない場合は部活動指導員による学校部活動を経て地域クラブ活動へ移行)

○地域の多様な団体が運営団体となって地域クラブ活動を運営する。

○市が定めた要件を満たした団体を、市が認定する地域クラブ「はまクル」として登録する。

☆今後の浜松市の動向について、生徒や保護者、地域の方々、教員等に積極的に情報を発信します。

↓↓「休日の部活動の地域展開に関するガイドライン(はまクルガイドライン)」↓↓

の策定に向けて協議を継続



はじめに

第1章 基本理念と活動指針

- 1 市の基本理念・全体像
- 2 市が認定する地域クラブ「はまクル」について
- 3 はまクルの活動指針

第2章 はまクルに参加するために

- 1 はまクル参加に向けての流れ
- 2 はまクル加盟クラブの運営をしたい方へ
- 3 はまクル加盟クラブに指導者、スタッフとして参加したい方へ
- 4 はまクル加盟クラブに参加したい生徒、保護者の方へ

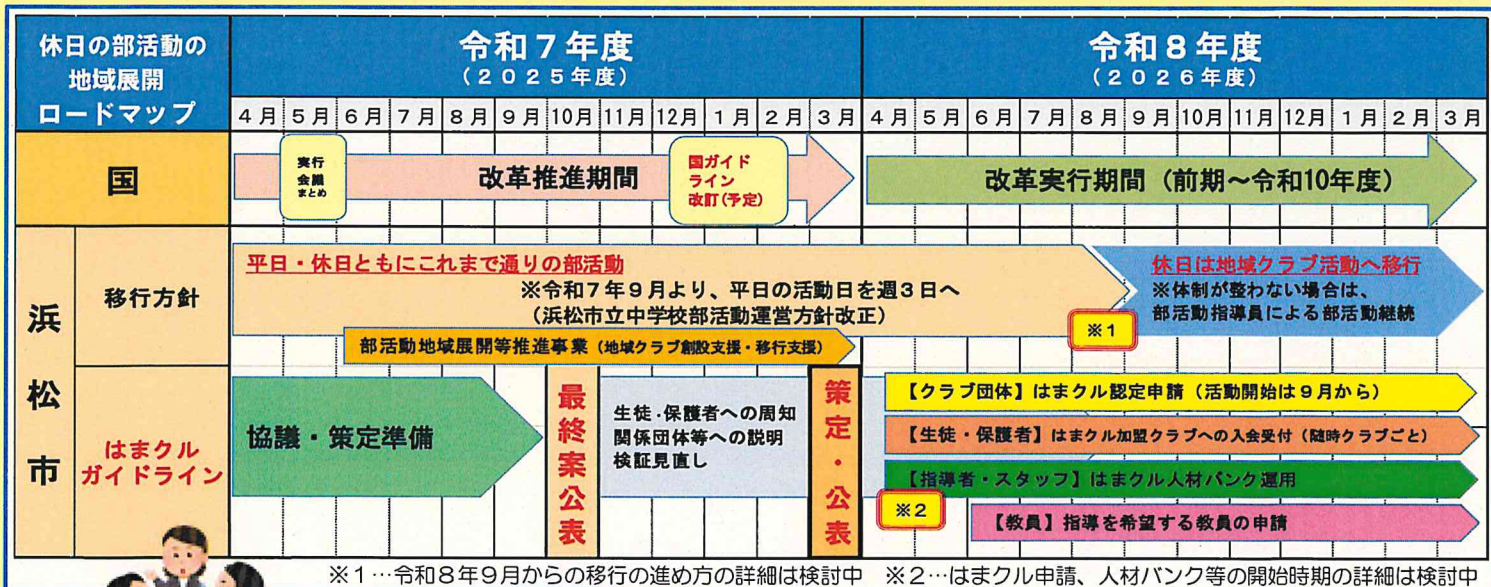


【第1回地域クラブ活動協議会の様子】

第3章 その他

- 1 熱中症やけが等の対応
- 2 ガイドラインの見直し
- 3 問い合わせ先

※令和7年10月にガイドライン策定の予定でしたが、最終案公表とし、
検証・見直しをしながら3月に完成版を策定・公表していきます!!



第1回地域クラブ活動協議会議事録は

浜松市 HP に掲載されています。



第1回地域クラブ
活動協議会議事録